つぼやっこの１にち

とうこう・しぎょうまえ

１　いつもきまったみちをとおり、くるまにきをつけます。
２　ゆとりをもって、八じごろまでにとうこうします。
３　げんきよく、めをみてあいさつをします。
４　がくしゅうようぐは、きめられたばしょへきちんとおきます。
５　とうこうしたら、すすんできめられたあさのかつどうをします。
６　八じ十ぷんまでにかつどうをおえます。

ぜんたいちょうかい

１　八じ十五ふんまでにせいれつしてまちます。
２　はなしをきくときは、はなしてをみてさいごまでしずかにききます。
３　ろうかでせいれつしてきめられたコースでいどうします。
４　おわったら、おんがくにあわせてせいれつしたまま、きょうしつへもどります。

がくしゅうじかん

１　ベルのあいずとともに、しずかにせきについてまちます。
２　じゅぎょうのはじめとおわりはきちんとあいさつします。
３　じゅぎょうかいしには、もくそうをしてきもちをおちつかせます。
４　きくときははなしてをみて、しずかにさいごまでききます。
５　はっぴょうするときは、じぶんのかんがえをさいごまでいいます。
６　めあてをもって、すすんでがくしゅうします。
７　へんじのしかたは「はい、いいえ」をかならずいいます。
８　＊ニコニコセブンをかくにんしましょう。

やすみじかん

１　つぎのがくしゅうのじゅんびをします。
２　あめふりのときは、しつないでしずかにすごします。
３　ろうかやかいだんはしずかにみぎがわをあるきます。
４　ゆうぐはただしくつかって、あんぜんにあそびます。
５　うんどうじょうがぬかるんでいるときは、うんどうじょうではあそびません。
６　こうがいにはでません。
７　ともだちとなかよくあそびます。
８　やすみじかんのくべつをはっきりつけます。

◆十ぷんかんのやすみじかん→トイレ・みずのみ・がくしゅうじゅんびをします。
◇十五～三十ぷんかんのやすみじかん→あんぜんにきをつけてあそびます。

きゅうしょくじかん

１　てをあらい、せきについてしずかにまちます。
２　とうばんは、てをあらいエプロンとぼうしをちゃくようして、じゅんびします。
３　すききらいをせずに、よくかんでたべます。
４　しょくじのマナーをまもり、きちんとあとかたづけをします。
５　しょくじのあとは、はみがきをします。

せいそうじかん

１　あんぜんにきをつけ、みんなできょうりょくしてせいそうします。
２　せいそうようぐをただしくつかい、もとのばしょにかたづけます。
３　せいそうのじゅんじょをかんがえて、じかんないにおわります。
４　せいそうがすんだら、てをあらいます。

げこう

１　げこうじこくをまもります。
２　げこうとちゅうは、かいぐいをしません。
３　よりみちせずに、あんぜんにきをつけてかえります。（いかのおすし）
４　あそびにでかけるときは、かならずいちどいえにかえってからでかけます。
５　こうないには、じてんしゃ・ブレイブボードなどをのりいれてはいけません。

もちもの

１　じぶんのもちものには、かならずがくねん・がっきゅう・なまえをかきます。
２　がくしゅうにひつようでないものはもってきません。
３　がくしゅうようぐは、ぜんじつでじゅんびし、わすれものをしないようにします。
４　ふでばこは、はこがたのものをつかいます。
５　わすれものをとりに、いえやがっこうへもどらないようにします。
６　あまぐ（カッパ）やかさは、きめられたばしょにおき、そのひにもちかえります。

みなり

１　かみやからだは、いつもせいけつにします。
２　（まゆにてをくわえない、とうはつ…かみをそめる、パーマ、だっしょくなどをおこなわない。）
３　しょうがくせいらしく、がっこうせいかつをおくるというＴＰＯ（じかん・ばしょ・ばあい）にあうみなりをします。
４　うわばき・そとばきのくべつをつけます。

れいぎ

１　めをみて、げんきなあいさつをします。
２　しょくいんしつにはいるときには、ようけんをはっきりいってからはいります。
３　ていねいなことばづかいにこころがけます。
４　トイレのスリッパはしようごは、きちんとそろえてます。
５　トイレは、よごさないようにつかいます。